



5.14  
5.15

5.29  
5.30

## 森のようちえんなど自然 保育の制度化にむけて

昨年から道議会にて議員、行政、実践者が開かれた水平なコミュニケーションで共通言語をつくり、政策を実現する勉強会を開催してきました。

その成果で、14日に東川町にて「森のようちえんたいせつネットワーク」主催の勉強会につながり、私もパネルディスカッションのお手伝いに行ってきました。

その後、30日にはすでに自然保育を制度化している長野県に少子高齢対策特別委員会として視察へ。すでに4つの県で制度化されている自然保育に北海道がどう取り組むか6月議会の大きな課題です。



5.18  
5.21

## 北海道の資源・人材に光をあてる ために～中標津・羅臼・標津視察

地域の文化、歴史とつながった生業づくりは、これからの北海道にとっても重要です。今回、まず、中標津での「地域と生きるゲストハウス開業塾」を皮切りに、羅臼での「幼小中高一環の自然環境教育」のとりにくみ、標津の「日本遺産」認定を目標に掲げた標津サーモン科学館など地域の文化施設などを視察してきました。持続可能な発展のための新しい経済や教育・人材育成のために、世界自然遺産の近郊にあるこの地域にこれからも注目し、応援していきます。



5.9

## 北海道、そして白石の歴史を知ろう ～今年には北海道命名 150 年です

本日5月9日は、赤れんが庁舎で開催された「北の先覚者を知る会」に参加しました。



屯田兵制度は、士族から平民まで、1875年琴似にはじまり、1904年に廃止されるまで、総数7,337人(家族を含めると39,000人)が北海道の「入植」に貢献しました。

人口減少時代の苦難が叫ばれるなかですが、私たち北海道民にとって乗り越えられない壁はないはず。そんな思いを改めて強くした本日の会でした。今日は、サプライズで茶志内屯田兵の末裔でもあるという杉田知子さんから、素敵な心踊るバイオリン演奏もありました。



7月19日(木)には、この会の座長である舟本秀男さんに『白石はじまり物語～白石伊達藩の英才 佐藤孝郷の功績をふりかえって～』と題して、白石まちづくりハウスでお話いただきます。

### 白石はじまり物語



5.6

## 北海道自転車条例がスタート。 ～課題は山積です

今日は札幌サイクリング協会の自転車無料点検の見学から、スタート。恥ずかしながら、私はレンタカーにて到着。

まずは、タイヤの空気圧のチェックの大切さと体重に応じたチェックの方法。次にブレーキやチェーンの点検の方法。さらには、適度なサドルの高さ。とても勉強になります。こういう場合は大事ですね。

「北海道自転車条例」も議員提案で制定されましたが、課題はむしろ、これからでしょうか？ヨーロッパなどでは自転車をまちづくりに導入することで、健康増進に貢献したり、ツーリズムにも大きな成果につながっています。

自転車事故の増加など、マイナス面の課題もあります。みなさんも気になったことなどお知らせください。



◎ひろまる通信ご希望の方は  
FAX番号またはご住所をお知らせ下さい。  
TEL:011-860-8666  
FAX:011-860-8667



f フェイスブックページも更新中です!

▼広田まゆみ

<https://www.facebook.com/mayumi.hirota.94>

▼北海道議会議員 広田まゆみ政務事務所

<https://www.facebook.com/hiromarujimusyo>

LINE@はじめました!

ID検索で @krs3857u 友だち追加をお願いします